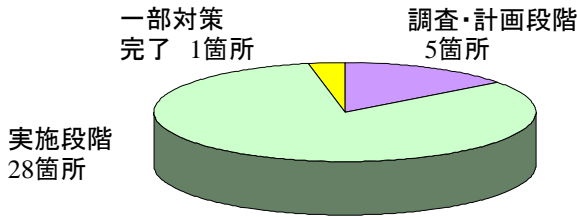


個別カルテによる渋滞状況・対策の整理について(1)

13地区34箇所の対策実施状況

- 対策立案に向けて、調査等を進めている箇所 5箇所
- 工事実施など、対策を行っている箇所 28箇所
- 一部対策が完了した箇所 1箇所



対策一覧表

■ 対策(個別対策、面的対策)の考え方

個別対策 要対策箇所に応じて個別に実施する対策であり、少しでも早い段階で課題を小さくするまたは解消するための対策や、個別箇所の問題点の解消を目指した対策(交差点改良、現道拡幅、線形改良など)

面的対策 いくつかの要対策箇所の課題に一度に対応、または個別対策で解消が困難な課題を解消するための面的、広域的な対策。

候補対策箇所	路線名	箇所名	対策			
			個別対策	段階	面的対策	段階
1. 川崎横浜都心部						
1-1	国道1号	多摩川大橋～下末吉交差点	遠藤町、都町、尻手交差点の交差点改良	川崎1号環境整備		
1-2	国道1号	浜松町交差点	暫定的な交差点改良検討			
1-3	国道15号	大黒町入口交差点	国道1号戸部拡幅			
1-4	国道15号	栄町交差点	右折レーン設置検討			
1-5	(主)東京丸子横浜線	綱島交差点	路面表示・看板による案内検討	(県)子母口綱島線の右折レーン設置	(主)東京丸子横浜線の拡幅	
1-6	(主)東京丸子横浜線	大豆戸交差点		管内新横浜線の整備	(主)東京丸子横浜線の拡幅	
1-7	(主)東京大師横浜線	京急大師線踏切付近		管内新横浜線の整備		
1-8	(主)横浜生田線	浅間下交差点～岡野交差点	京急大師線連続立体交差事業	バスベイ設置の検討	駐車禁止取締り強化	
1-9	国道1号	保土ヶ谷交差点		首都高料金割引		
1-10	国道1号	不動坂交差点	国道1号拡幅			
1-10	国道1号	不動坂交差点	交差点改良			
2. 横浜横須賀連絡地区						
2-1	国道16号	青砥交差点～杉田交差点	杉田交差点改良			
3. 横須賀地区						
3-1	国道16号	吉倉町～追浜町	横須賀地区TN改修			
3-2	(主)横須賀三崎線	衣笠十字路交差点		(都)久里浜田浦線		

段階別色の凡例: 調査・計画段階 実施段階

候補対策箇所	路線名	箇所名	対策			
			個別対策	段階	面的対策	段階
4. 原宿地区						
4-1	国道1号	原宿交差点	原宿交差点改良		横浜湘南道路・横浜環状南線	
5. 湘南地区						
5-1	国道1号	工業団地入口交差点			新湘南BP	
					国道134号湘南大橋4車化	
6. 横浜川崎北西地区						
6-1	国道246号	新石川交差点～江田駅東交差点～市ヶ尾交差点	新石川立体供用(H18.2)			
			江田駅東交差点対策			
7. 厚木秦野地区						
7-1	国道246号	市役所入口交差点～桜坂交差点			厚木秦野道路	
8. 川崎縦貫地区						
8-1	国道409号	京急大師線踏切付近	京急大師線連続立体交差事業			
9. 保土ヶ谷地区						
9-1	国道16号	梅の木交差点	バス停移設、右折レーン設置検討			
9-2	国道16号	東名横浜町田IC付近	横浜町田立体			
10. 相模原地区						
10-1	国道16号	鶴野森交差点～若松2丁目交差点			さがみ縦貫道路	
11. さがみ縦貫地区						
11-1	国道246	金田交差点～文化会館入口交差点	ナンバープレート調査等実施 →短期対策を検討		さがみ縦貫道路	
					厚木秦野道路	
					厚木環状道路	
11-2	国道129号	国道246交差点～船子北谷交差点			さがみ縦貫道路	
					厚木秦野道路	
11-3	(主)町田厚木線	相模大橋東交差点			さがみ縦貫道路	
12. 横浜南部地区						
12-1	(主)原宿六浦線	笠間交差点	交差点拡幅		横浜環状南線及び関連事業	
13. 小田原箱根地区						
13-1	国道1号	宮の下交差点			箱根新道料金徴収期限満了	
13-2	国道135号	石橋IC(西湘南BP)～早川口交差点	国道135号交差点改良		小田原真鶴道路	
13-3	国道255号	飯泉入口交差点			(都)城山曾比線の整備	
14	国道20号	与瀬～吉野(通行規制区間)			国道20号防災完了予定	
15	国道20号	藤野町中心部(吉野～小淵)			吉野地区線形改良	
16	国道467号	光が丘交差点			さがみ縦貫道路	
17	国道467号	桜ヶ丘交差点			さがみ縦貫道路	
					(都)丸子中山茅ヶ崎線の整備	
18	(主)横浜伊勢原線	用田交差点			用田バイパス	
19	国道246号	向原交差点	向原改良			

対策完了

個別カルテによる渋滞状況・対策の整理について(2)

要対策エリア・箇所位置図

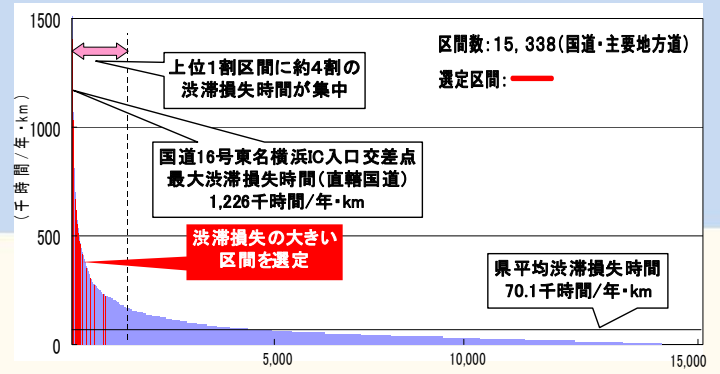
要対策箇所は学識者や道路利用者の代表からなる委員会での助言を受けて選定しています。



要対策箇所として選定された13地区34箇所

番号	地区・路線名	箇所	阻害要因
1 川崎横浜都心地区			
1-1	国道1号	多摩川大橋～下末吉交差点	渋滞
1-2	国道1号	浜松町交差点	渋滞
1-3	国道15号	大黒町入口交差点	渋滞
1-4	国道15号	栄町交差点	道路構造
1-5	(主)東京丸子横浜線	綱島交差点	渋滞
1-6	(主)東京丸子横浜線	大豆戸交差点	渋滞
1-7	(主)東京大師横浜線	京急大師線踏切付近	道路構造
1-8	(主)横浜生田線	浅間下交差点～岡野交差点	渋滞
1-9	国道1号	保土ヶ谷橋交差点	渋滞
1-10	国道1号	不動坂交差点	渋滞
2 横浜横須賀連結地区			
2-1	国道16号	青砥坂交差点～杉田交差点	渋滞
3 横須賀地区			
3-1	国道16号	吉倉町～追浜町	道路構造
3-2	(主)横須賀三崎線	衣笠十字路交差点	渋滞
4 原宿地区			
4-1	国道1号	原宿交差点	渋滞
5 湘南地区			
5-1	国道1号	工業団地入口交差点	渋滞
6 横浜川崎北西地区			
6-1	国道246号	新石川交差点～江田駅東交差点～市ヶ尾交差点	渋滞
7 厚木秦野地区			
7-1	国道246号	市役所入口交差点～桜坂交差点	渋滞
8 川崎縦貫地区			
8-1	国道409号	京急大師線踏切付近	渋滞
9 保土ヶ谷地区			
9-1	国道16号	梅の木交差点	渋滞
9-2	国道16号	東名横浜町田IC付近	渋滞
10 相模原地区			
10-1	国道16号	鶴野森交差点～若松2丁目交差点	渋滞
11 さがみ縦貫地区			
11-1	国道246号	金田交差点～文化会館入口交差点	渋滞
11-2	国道129号	国道246号交点～船子北谷交差点	渋滞
11-3	(主)町田厚木線	相模大橋東交差点	渋滞
12 横浜南部地区			
12-1	(主)原宿六浦線	笠間交差点	渋滞
13 小田原箱根地区			
13-1	国道1号	宮の下交差点	渋滞
13-2	国道135号	石橋IC(西湘BP)～早川口交差点	渋滞
13-3	国道255号	飯泉入口交差点	渋滞
14	国道20号	与瀬～吉野(通行規制区間)	自然災害
15	国道20号	藤野町中心部(吉野～小淵)	道路構造
16	国道467号	光ヶ丘交差点	渋滞
17	国道467号	桜ヶ丘交差点	渋滞
18	(主)横浜伊勢原線	用田交差点	渋滞
19	国道246号	向原	道路構造

[渋滞データの分析] 渋滞損失時間が高い上位から抽出



利用者アンケートによると

- 非常に高い
- ↑ 移動性の障害感

個別カルテによる渋滞状況・対策の整理について(3)

カルテ(1ページ)の例示

番号	路線名	箇所名	段階
4-1	国道1号	原宿交差点	実施(DO)

場所 神奈川県横浜市戸塚区原宿2丁目

区間延長 —

選定理由	渋滞				道路構造	気象・自然条件	利用者アンケート	
	渋滞損失時間が大きい	旅行速度が低い	渋滞する時間が長い	最大の渋滞長、通過時間が長い	一般に走行しづらい道路構造	降雨など異常気象により、通行が規制	障害を感じる	対策が必要
	○	○	○	○	—	—	97%	86%

位置図

データによる現況 (H17)	交通量	ピーク時旅行速度	混雑度
	平日 64,237台/日 休日 64,176台/日	平日 12.1km/h 休日 21.4km/h	平日 1.64 休日 1.73

概要

道路交通

プローブ調査結果

上り: 至品川, 至茅ヶ崎

下り: 至品川, 至茅ヶ崎

旅行速度

原宿を先頭に速度低下が終日断続的に発生

原宿を先頭に速度低下が終日断続的に発生

■道路交通の現況

至阿久和町: 最大渋滞長: 270m, 渋滞通過時間: 6分

至保土ヶ谷: 最大渋滞長: 5.240m, 渋滞通過時間: 28分

至六浦: 最大渋滞長: 1.140m, 渋滞通過時間: 24分

至藤沢: 最大渋滞長: 4.890m, 渋滞通過時間: 37分

調査日: 平成13年11月8日

写真A

写真B

写真C

移動性阻害要因

- 国道1号と環状4号が交差するため、交通が集中し、大規模な渋滞が4方向に発生する。
- 現状では、集中する交通需要(1日10万台)に比べ、交通容量が極めて小さく渋滞が発生している。

個別カルテによる渋滞状況・対策の整理について(4)

カルテ(2ページ)の例示

	具体的対策	現在の進捗状況と今後の予定等
個別対策	原宿交差点改良	H21年度供用予定 (上り線はH20年度供用予定)
面的対策	横浜湘南道路・横浜環状南線	H27年度供用予定
対策事業概要図		
対策立案	【原宿交差点改良 概要】	
	<p>至長後 至藤沢 至田谷 至横浜</p> <p>立體化区間 L=420m 拡幅区間 L=828m</p>	
	<p>原宿交差点 川崎方面 国道1号 藤沢方面</p>	

対策の効果・検証

【対策効果の予測結果】

(1)慢性的な交通渋滞

【慢性的な渋滞による渋滞損失を削減】

・渋滞損失額(現況:平成16年度)

渋滞損失額 約100億円/年

交通量(H17センサ) 約64,200台/日
渋滞損失時間 約307万人時間/年

凡例
■ : 0~20万人時間/km・年
■ : 20~40万人時間/km・年
■ : 40万人時間/km・年~

(2)横浜以东と藤沢・湘南以西のアクセス状況

【原宿交差点の通過時間が最大約30分短縮】

・交差点通過時間の変化(完成時)

至湘南台: 5分短縮
至東京: 17分短縮
至大船: 2.2分短縮
至藤沢: 2.6分短縮
至川崎方面: 2.4分短縮
至大船: 2分
至藤沢: 1.1分
至湘南台: 1.1分
至東京: 1.1分
至大船: 1.1分
至湘南台: 1.1分
至東京: 1.1分

凡例
→ : 立体工事前 (H13.11.8調査)
→ : 立体工事後 (国土交通省試算)

※結果の検証については対策完成後に実施

備考